

活動報告 & 談話会

11月の会 — Equivalentの季節の軽食とお茶とともに

「おきゃくを語りなおす—女性的視点を手がかりに—」

ゲスト 金田野乃花氏（高知大学人文社会科学部4年生）

地域文化計画の活動状況の報告と芸術文化に関するお話を聞く場です。

8月に予定していたまま延期となっていましたが、コロナも落ち着いていますので、開催することになりました。

今回はちょっとした中芸特集です。まず、今年度から地域文化計画で取り組んでいる、北川村木積（コツモ）集落の地域アーカイブ制作について。もうひとつは、高知大学で現在卒業論文作成中の金田野乃花さんによる、中芸をテーマとした卒業論文の中間報告です。

以前例会に参加してくれた高知大学岩佐先生の学生さんです。

coordinator—

今月のコーディネーター 中村茂生

2021年11月9日（火）

18:00– 20:00

会場 Equivalent エクイヴァレント
高知市朝倉丁354（駐車場あり）

参加費 1,500円

1,000円（正会員）

1,300円（賛助会員）

*ドリンク、軽食代込み。

先着15名限定（要予約）

プログラム：

18:00–18:20 地域文化計画令和3年度ここまでの活動について

*「コツモプロジェクト」進捗報告ほか

18:20–18:50 懇談、食べたり飲んだり（コロナに配慮しつつ...）

18:50–19:20 「おきゃくを語りなおす—女性的視点を手がかりに—」

金田野乃花（かねだ・ののか）

19:20— 質疑応答 懇談

20:00 散会

メールにてお申し込み下さい

E-mail : opalh2019@gmail.com

特定非営利活動人 地域文化計画

プロフィール

金田野乃花（Nonoka KANEDA）

岡山県倉敷市出身。高知大学人文社会科学部

人文社会科学科国際社会コース4年。

専攻 文化人類学（岩佐光広ゼミ）

◎どなたでもご参加いただけますが、事前にメールでご予約ください。11月6日（土）締切。

◎当日はマスク着用でご来場ください。

◎当日ご入会（正会員もしくは賛助会員）の方も、会員料金でご参加いただけます。

【注】当日キャンセルの場合は、1,000円をお支払いいただきます。

【注】ZOOMでの参加をご希望の方（会員限定）はお知らせください。



特定非営利活動法人

地域文化計画